

総説 (招待)

作物における性の進化：繰り返す破壊と再構築

増田佳苗¹⁾・赤木剛士^{1,2)}

(¹⁾岡山大学環境生命科学研究所, ²⁾JST-PRESTO)

Breeding Science 73: 95–107 (2023)



イネ節間伸長の分子メカニズム

永井啓祐・芦荻基行

(名古屋大学生物機能開発利用研究センター)

Breeding Science 73: 108–116 (2023)

総説 (一般)

日本におけるアズキとダイズの栽培化～考古学のおよび分子生物学的な知見から～

高橋 有¹⁾・那須浩郎²⁾・中山誠二³⁾・友岡憲彦¹⁾

(¹⁾農研機構遺伝資源研究センター, ²⁾岡山理科大学基盤教育センター, ³⁾帝京大学文化財研究所)

Breeding Science 73: 117–131 (2023)



アブラナ科作物における S ハプロタイプの収集—S ハプロタイプの最新リスト

山本雅也・石井朝子・小倉真里奈・赤沼 岳・朱 星宇・北柴大泰

(東北大学大学院農学研究所)

Breeding Science 73: 132–145 (2023)

原著論文

クロマトグラフィーストリップ法を用いた 8 種類の日本のカンキツ優良品種の品種特異的識別技術

岡本充智^{1,5)}・門田有希²⁾・進藤彰子²⁾・竹内朋幸³⁾・遠藤朋子⁴⁾・重松幸典¹⁾・高崎一人³⁾・藤井 浩⁴⁾・
島田武彦⁴⁾

(¹⁾愛媛県農林水産研究所果樹研究センターみかん研究所, ²⁾岡山大学大学院環境生命科学研究所, ³⁾株式会社ファスマック, ⁴⁾農研機構果樹茶業研究部門, ⁵⁾現: 愛媛県農林水産研究所農業研究部)

Breeding Science 73: 146–157 (2023)



